

東山墓園 第1期区域内 被災墓園の復旧について

先月の22日から23日にかけて台風21号が名張市に最接近し、前日までの雨に引き続き、24時間降水量が気象庁の名張観測所では観測史上最大の315ミリ、墓園に近い紀伊山系砂防事務所の比奈知観測所では392ミリが観測されるという大雨に見舞われ、東山墓園の第1期区域内の一部が崩落する被害が発生いたしました。

発災後、被災状況の確認と応急対策に努めるとともに、復旧に向けた調査・測量、検討を進めてまいりました。

今後、使用者の皆様方のご意見等十分にお聞きさせて頂いて、被災した墓石、遺骨等の引き上げ、墓園の復旧にスピード感をもって対応してまいります。

1. 被災状況について

(1) 発生原因

平成29年10月22日（日）から23日（月）にかけての台風21号による観測史上最大の降雨

気象庁の名張観測所 315ミリ（24時間降水量）

紀伊山系砂防事務所の比奈知観測所 392ミリ（ ” ）

(2) 場所 東山墓園 第1期区域内

(3) 被災状況

東西 約60メートル
南北 約40メートル
約1,200平方メートル
第1期1,260区画中

区画	は区	ほ区	計
区画数	274	333	607
被災区画数	141	62	203

上記のうち未使用等が22区画で、181区画の墓石等が崩落。

水道給水管も被害を受け、休憩所をはじめ墓所内の水道の使用が不可

2. 復旧について

(1) 墓石、遺骨等の引き上げ

181区画の崩落した墓石、遺骨等の引き上げ 約3ヶ月間

墓石は、東山ふれあい森公園に通じる道路側面に仮置き

遺骨は、墓園休憩所内の「展示室」に仮置き

(2) 合同追悼所の設置

まずは暫定的な合同追悼所の設置
休憩所付近に恒久的な合同追悼所の設置検討
市主催の追悼行事の実施

(3) 被災墓園の復旧

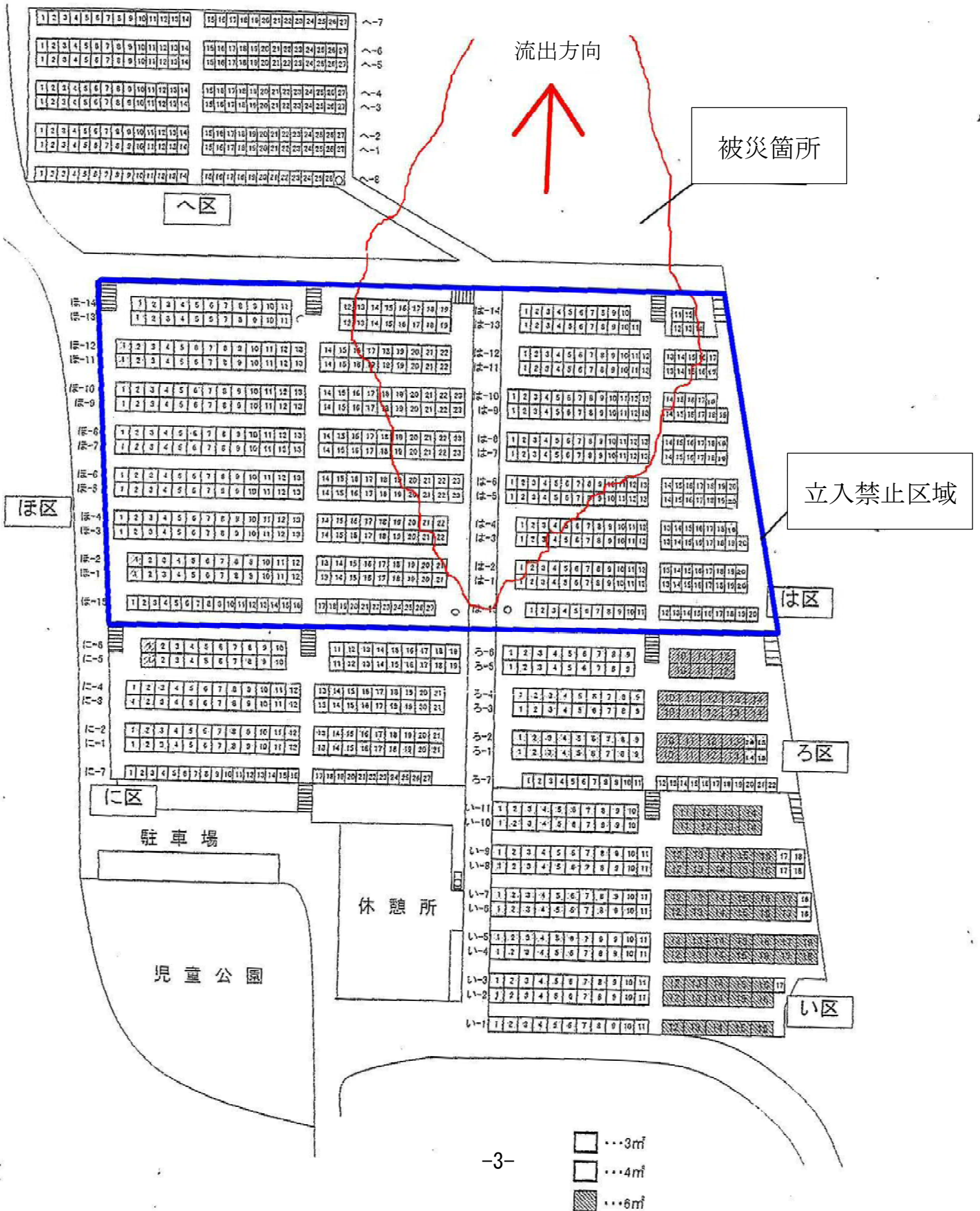
現在、調査・測量、設計中
国の災害復旧事業の査定中

墓園の復旧工事（主に盛土工、園路復旧工、及び排水工）	約1年間
復旧墓園の自然転圧	約1年間
復旧墓所への墓石の再建開始	平成32年4月以降

(4) 全体のスケジュール

別紙のスケジュール（案）のとおり

第1期貸付墓園位置図



至桔梗が丘南

アピタ
アピタ

休憩所

東山ふれあい森公園

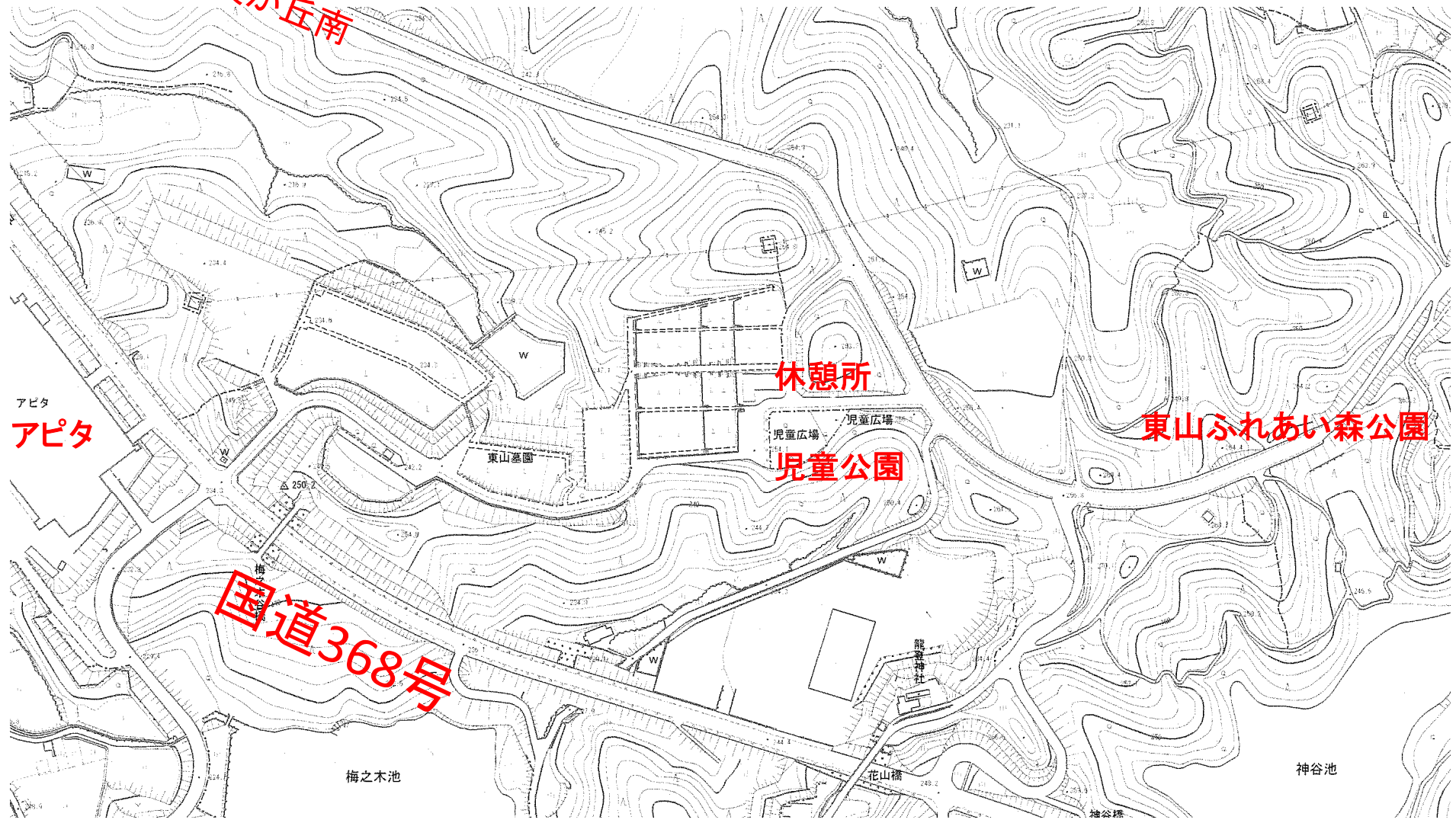
児童公園

国道368号

梅之木池

花山橋

神谷池



東山墓園復旧にかかるスケジュール(案)

項 目	平成29年度			平成30年度												平成31年度					平成32年度																			
	月	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5								
合同追悼所の設置	→																																							
災害査定	→																																							
墓石・遺骨の引上げ				→																																				
調査・測量・設計	→																																							
墓園本復旧工事				→																																				
墓園の自然転圧																→																								
復旧墓所への墓石再建																																			→					

※墓石・遺骨の引上げのスケジュールについては、現在見直しを行っています。